

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 2 区分
【発行日】 令和 6 年 9 月 26 日 (2024.9.26)

【国際公開番号】 WO2023/136028
【出願番号】 特願 2023-573916 (P2023-573916)
【国際特許分類】

G 0 2 B 5/20(2006.01)
G 0 3 F 7/004(2006.01)
G 0 9 F 9/00(2006.01)
G 0 9 F 9/30(2006.01)

10

【F I】
G 0 2 B 5/20 1 0 1
G 0 3 F 7/004 5 0 5
G 0 9 F 9/00 3 1 3
G 0 9 F 9/30 3 4 9 A

【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 6 月 17 日 (2024.6.17)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

20

【請求項 1】

着色剤と、樹脂とを含むカラーフィルタの緑色画素用の着色組成物であって、
前記着色剤は、
カラーインデックスピグメントグリーン 36 と、
カラーインデックスピグメントブルー 15 : 3、カラーインデックスピグメントブルー
15 : 4、カラーインデックスピグメントブルー 16、アルミニウムフタロシアニン化合
物、および、ナフタロシアニン化合物から選ばれる少なくとも 1 種の着色剤 a と、
イソインドリン化合物を含む黄色着色剤と、を含み、
前記黄色着色剤中における前記イソインドリン化合物の含有量が 50 質量% 以上である
、着色組成物。

30

【請求項 2】

前記着色剤 a の 100 質量部に対して、前記イソインドリン化合物を 265 質量部以上
含む請求項 1 に記載の着色組成物。

【請求項 3】

前記イソインドリン化合物は、カラーインデックスピグメントイエロー 185 を含む、
請求項 1 または 2 に記載の着色組成物。

40

【請求項 4】

前記イソインドリン化合物は、カラーインデックスピグメントイエロー 185 とカラー
インデックスピグメントイエロー 139 を含む、請求項 1 または 2 に記載の着色組成物。

【請求項 5】

前記着色組成物の全固形分中における前記着色剤の含有量が 30 ~ 65 質量% である、
請求項 1 または 2 に記載の着色組成物。

【請求項 6】

前記着色組成物は、波長 400 ~ 700 nm の波長の光に対する吸光度のうち、波長 5
26 ~ 545 nm の範囲に吸光度の最小値を有し、

50

波長 450 nm の光に対する吸光度を 1 としたとき、吸光度が 0.20 となる波長が 490 ~ 525 nm の範囲と、550 ~ 590 nm の範囲のそれぞれに存在し、

波長 450 nm の光に対する吸光度 A^{450} と、波長 650 nm の光に対する吸光度 A^{650} との比である A^{450} / A^{650} が、0.40 ~ 2.00 である、請求項 1 または 2 に記載の着色組成物。

【請求項 7】

前記樹脂は、塩基性樹脂、リン酸基を有する樹脂および芳香族カルボキシ基を有する樹脂から選ばれる少なくとも 1 種の樹脂を含む、請求項 1 または 2 に記載の着色組成物。

【請求項 8】

前記樹脂は、アルカリ可溶性樹脂を含む、請求項 1 または 2 に記載の着色組成物。

10

【請求項 9】

更に、重合性モノマーおよび光重合開始剤を含む、請求項 1 または 2 に記載の着色組成物。

【請求項 10】

前記重合性モノマーは、エチレン性不飽和結合含有基とアルキレンオキシ基とを有する化合物を含む、請求項 9 に記載の着色組成物。

【請求項 11】

請求項 1 または 2 に記載の着色組成物を用いて得られる膜。

【請求項 12】

請求項 1 または 2 に記載の着色組成物を用いて得られた緑色画素と、
赤色画素と、
青色画素と、を有する構造体。

20

【請求項 13】

前記赤色画素は、400 ~ 550 nm の波長の光に対する透過率の最大値が 5 % 以下であり、600 ~ 700 nm の波長の光に対する透過率の最小値は 40 % 以上である、請求項 12 に記載の構造体。

【請求項 14】

請求項 11 に記載の膜を有するカラーフィルタ。

【請求項 15】

請求項 11 に記載の膜を有する表示装置。

30

40

50